

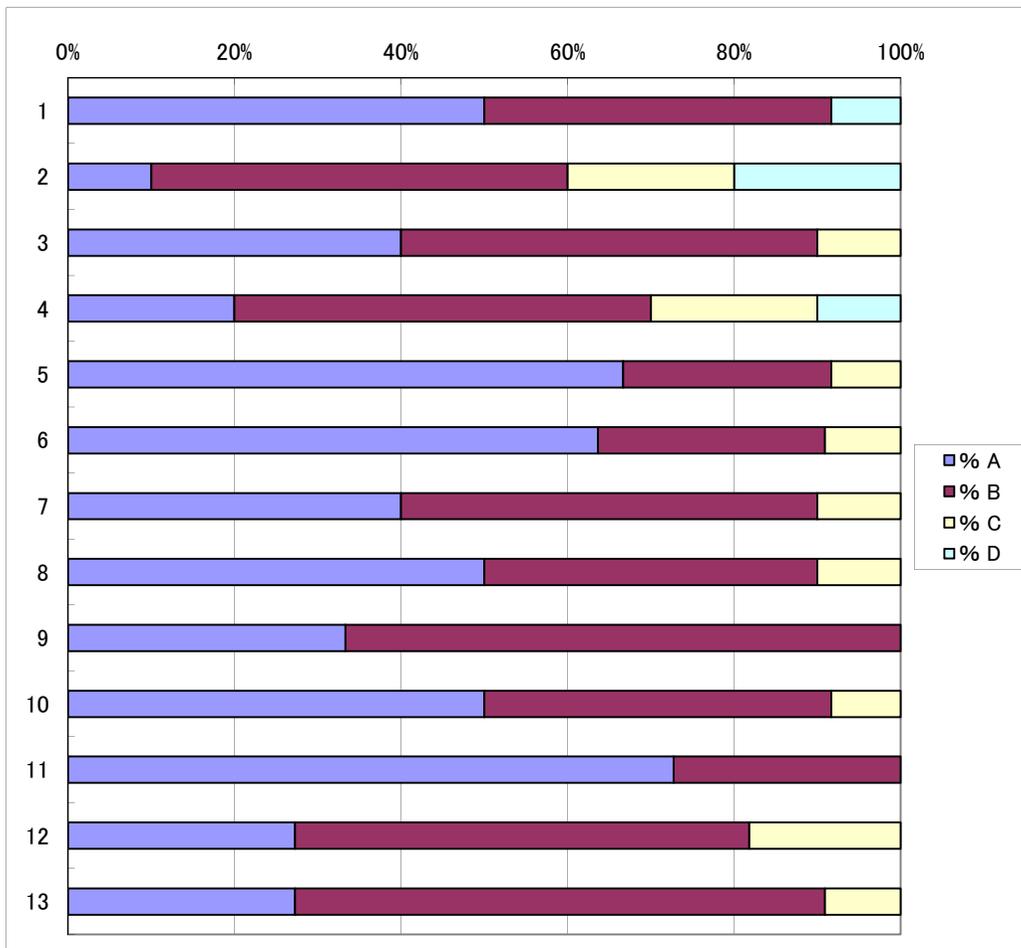
A そう思う B だいたいそう思う C あまりそう思わない D 思わない
 (80%以上) (60%以上80%未満) (40%以上60%未満) (40%未

平成24年10月25日 現在

H24年度 学校評価アンケート (教師用)

◆該当する欄に○印をつける。

	具体的方策	%				指標
		A	B	C	D	
1	ペアや小グループについての研究授業や全体研修は充実している。	50	42	0	8	78
2	3分の1の授業でペアや小グループ活動(わずか5分でも)を取り入れ、効果的に実施できたと感じている。	10	50	20	20	50
3	補充学習・暮会学習を、学年会や部会、職員室内の交流によって、充実した取り組みにしようとしている。	40	50	10	0	77
4	授業で、他者評価活動を取り入れた。	20	50	20	10	60
5	(ヘル着を守る・忘れ物をしない・家庭学習)など生徒会活動を支援している。	67	25	8	0	86
6	代議員会を組織した学年集会等の企画・運営が機能していると感じる。	64	27	9	0	85
7	教材を工夫した道徳の推進を行っている	40	50	10	0	77
8	保健便りを利用するなど、自分の身体や健康について感心を持たせる指導に努めた。	50	40	10	0	80
9	特別支援教育研修は充実している。	33	67	0	0	78
10	特別支援教育システムは機能していると感じる。	50	42	8	0	81
11	教育相談・進路相談では相談しやすい関係を保つように心がけている。	73	27	0	0	91
12	キャリア教育の推進に努めている。	27	55	18	0	70
13	保護者・地域の方々の学校行事・生徒会行事への参加率を上げるために努力した。	27	64	9	0	73



☆ 本年度日浦中の大きな柱であるペアや小グループを取り入れた授業を積極的に実践する半数の先生方により、日浦中の授業改善と学力向上は確実に効果をあげているものと確信できる。ただ、半数の先生方の戸惑いに対する支援や研修をどう組み立てるかが課題である。

☆ 学年代議員会など生徒の自活動をすすめて支援する体制が有効に進められている。成果を見守りたい。